

皆様に、最新の**労働災害情報**をおとどけしています！

災害発生情報 No.67

2014. 5. 22
(社) 筑西労働基準協会

筑西労働基準監督署管内で発生した労働災害の最新情報をお届けしています。各社の安全衛生管理活動にご活用ください。

【挟まれ災害】

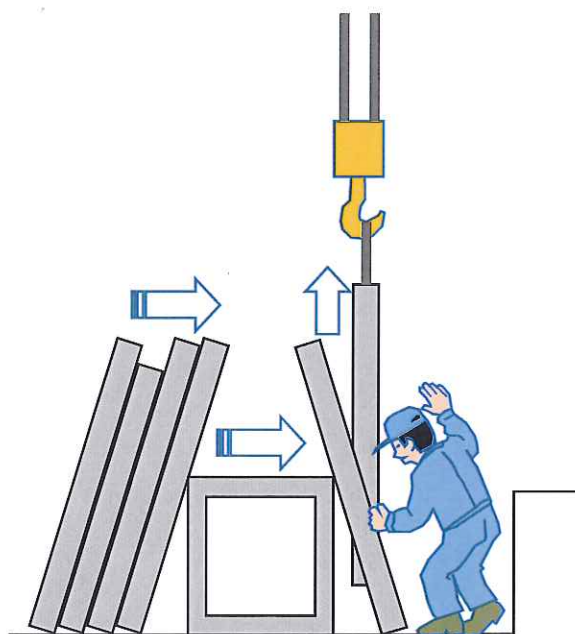
業種	道路貨物運送業	経験	1ヶ月	年齢	58歳	男女	男性
発生日	発生時刻		10時30分				
発生状況	ペンダントスイッチ付き天井クレーンを使って荷（コンクリート製品）を吊り上げたところ、それに寄り掛かっていた仮置き別の製品の重みで吊り荷が横ぶれし、後方の資材との間に足が挟まれた。						
負傷の程度／部位	両下腿足圧挫創、脛骨動脈損傷		休業見込	1ヶ月			

◆ コメント

「将棋崩し」という子供の遊びをご存じですか。“やったことがある”という方も多いのでは・・・。将棋盤の上に将棋のコマで山を作り、将棋盤に接しているコマを、指1本で音も立てずに一つずつ取っていき、積み重なっているコマを崩したら負けというゲームです。

まさに本件は、クレーンを使った「将棋崩し」のようなもの。スリル満点には違いありませんが、負けた時のペナルティが大きすぎます。

吊り荷に寄りかかっているものがあることを作業員自身が気付いていなかった可能性もありますが、なぜこのように無謀な作業が安易に行なわれたのか、管理者はよく考えてみる必要があります。



◆ 再発防止のアドバイス

- 1 天井クレーンを用いて荷を吊る作業を行なう際には、周囲の安全を確認してから行なうようにします。
- 2 本件のように、何らかのきっかけで荷が振れたり、倒れたりするおそれのあるときは、荷の近くに関係者を立ち入らせないようにします。なお、つり上げる荷と接触しているものがあるときは、それらを置き直してから、荷をつり上げるようにします。

【お願い】

この記事は、筑西労働基準監督署のご協力により作成し、随時お届けしています。お届けしている災害情報はすべて実際に発生した事件ですが、わかりやすいように一部加工する場合があります。